

本郷西小学校のきまり

～きまりを守って安心で安全な学校生活を送ろう～

この「本郷西小学校のきまり」は、みんなが健全な学校生活を送ることができるようにするために、5、6年生の話し合いをへて、本校で定めたものである。

服装などについて

○服装について

・制服	上衣【制服（イトンダブル 紺）・白色ポロシャツ】 下衣【制服半ズボン（紺）・制服長ズボン（紺）ひだ吊りスカート（紺）] スカート丈はひざ丈ほどの長さ スカートから出ない長さのズボン下（黒・紺）の着用可
・ソックス	白・紺・黒 くるぶしが隠れひざが出る長さのもの
・靴	運動・通学に適した運動靴（華美でない、くるぶしが隠れない物）
・シューズ	白色のスクールシューズ
・帽子	制帽を着用
・下着	襟元や袖からはみ出さないもの、できるだけ華美にならないもの
・体育授業時	学校指定の体操服 紺色のハーフパンツ タイツ・スパッツは授業時には脱ぐ 赤白帽子
・名札	帰る際には学校に置いて帰り、登校したら付ける。
・シャツ	シャツはズボン・スカートの中に入れる。
<夏季>	<冬季>
・体調に合わせてかえる。	・スカート着用時は防寒用のタイツ・スパッツ（黒・紺色で無地のもの）を着用しても良いが、体育授業時は脱ぐ。 ・上衣の下に紺か黒のベスト・セーターを着用しても良いが、上衣からはみ出さないようにする。 ・登下校の際にジャンパー（華美でないもの）、手袋、マフラー、ネックウォーマーを着用しても良い。教室では着用しない。（耳あては不可） ・休憩時間に外で遊ぶ場合、手袋の着用は良いが、ネックウォーマーやマフラー、防寒着は着用しない。

○特別理由がある場合は先生に相談する。



かみの毛について

○前がみは目にかからないようにする。

○かみが肩にかかる場合は、ゴムひも（紺色・黒色・茶色で飾りのないもの）でくる。耳の下で二つまたは一つにくくる。カチューシャなどの華美な留め具は使わない。

○かみを染めたり、色をぬいたり、変わったかみがた（パーマ・アイロン・モヒカン・そり込み・極度に段のついた髪型、刈り上げた下の髪に上の髪をかぶせる髪型等）をしてはいけない。整髪料もつけてはいけない。

○特別理由がある場合は先生に相談する。

登下校について

○集団での登下校を基本とする。

○登下校の時には、決められた通学路を通り、下校する時には、寄り道をせずまっすぐ家に帰る。

○班で一列に並んで登下校をする。制帽を被り、基本的に右側を歩く。8時15分までに登校する。

○登下校は、基本としてスクールバスあるいは徒歩とする。家庭の都合により、班での登校ができない場合は、理由・登校できる時間などを、8時15分までに学校に連絡する。登校班長にも連絡してもらう。

○バスの車内では、席に着いてシートベルトをし、静かに過ごす。

学校生活について

(1) 持ってくる物について

○全ての持ち物に名前を書く。

○ランドセルで登校し、必要があれば、手提げ袋をもってきてよい。

○箱形の筆箱を使用する。（1・2年生）

○学習に使う物は学習に集中するためあるので、派手にならないようにする。

○筆箱の中身は①えんぴつ5本（ロケットえんぴつ、シャープペンシルは×）②ものさし1本③名前ペン

④消しゴム1個 ⑤赤えんぴつ（赤ボールペン）1本 ⑥その他担任から指示されたものとし、必要以上の物や、学習に不要な物をもってこない。

○家のある本は、担任から指示があった場合のみ、持ってくる。

○筆箱に入らない学習に必要なものは、お道具袋・お道具箱に入れる。

○クロムブックについては、別紙の使い方をよく読み、ルールを守って使う。

○冬の携帯カイロは体調の悪い時だけ持ってきてよい。貼るタイプのカイロのみ貼ってきてよい。

○身体にミサンガをつけたり、持ち物にマスコットやキーホルダーなどをつけたりしない。

○持ち物（ランドセル・筆箱など）にマスコット・キーホルダー等、不要なものはつけない。

○日焼け止めは、必要な場合は持ってきてよいが、家の人に連絡してもらう。

- リップクリームが必要な場合は持ってきても良いが、色やにおいがついている物は持ってこない。
- 携帯電話・スマートフォンやゲーム機・お金・食べ物・まんが・カードなど、必要ない物は持ってこない。(下校した後も持ってこない。)
- 体育の授業を見学する場合は、家の人に連絡帳に書いてもらう。
- 担任から指示されていない刃物類は持ってこない。担任からの指示があり、持ってきたときは、担任に預ける。

(2) 校舎内について

- 次の時間の準備をして休憩し、集合する時間やチャイムの合図を守る。
- 校舎の中では静かにし、ろうかや階段は右側を歩く。進んであいさつをする。
- 給食準備中は、手洗いをして、静かに座って待つ。(読書など)
- そうじは無言そうじで、時間いっぱいいていねいにする。
- 上履きで歩く場所と、外履きで歩く場所を区別して歩く。
 - ①上履き 渡り廊下 中庭
 - ②外履き 黒いアスファルトの部分 ごみを捨てに行く時
- 忘れ物をして、取りに帰らない。学校に来たら、学校の外には出ない。
- ペランダは必要のない時は出ない。
 - 他の学級の教室や特別教室には、先生の許可をとって入る。
- 学校の中の物は全て大切に使う。使ったら後片付けまできちんとする。もし壊れてしまった場合は先生に、「どうして壊れたか」などを伝える。
- エレベーターは、必要な時に、先生と一緒に使用する。
 - ①足の怪我などで階段を使えない時 ②車いすでの移動の時 ③楽器などの重いものを運ぶ時 等
- 化粧や口紅(色つきのリップ)はしない。
- マニキュアなど、つめや皮膚への装飾はしない。
- ピアス、指輪、ネックレス、プレスレット、サングラス、カラーコンタクト等のアクセサリはつけない。
- まゆ毛、まつ毛などの加工はしない。
- 放送は、動きを止めて静かに聞く。
- 家に帰ってから、教室に用事があるときは、職員室で許可をもらってから入る。

(3) 校舎外について

- 学校林への出入りは、担任の先生と一緒にいる場合は良い。
- 校舎の裏、正門近く、石碑(せきひ)や木の上では遊ばない。遊ぶときは砂地で遊ぶ。(バスケットゴールは可) 地面がコンクリートの場所では、車に気を付けて遊ぶ。

校外生活について

(1) 遊びについて

- 家に帰る時刻を必ず守る。4月～9月は6時まで。10月～3月は5時まで。
- 外出するときは、①どこへ行くか②何をしに行くか③いつ帰るかを、必ず家の人に伝える。
- 子どもだけで、校区外(旧校区外)に行かない。
- 線路や池、川のそばなど、危険な場所に近づいたり、危険な場所で遊んだりしない。
- エアガン・火遊び・爆竹・道路でのローラースケートなど、危険な遊びをしない。
- おごりあいや、物の貸し借りはしない。
- 子どもだけで店で買い物をしたり、ゲームセンターで遊んだり、飲食店で食事をしたりしない。
- 大人のいない家で、子どもだけで遊ばない。
- 学校に遊びに来るときは、お菓子やジュースを持ってこない。
- 自転車で学校に遊びに来た場合、決められた場所に自転車を整列して置く。

(2) 交通ルールについて

- 自転車の危険な乗り方をしない。(二人乗り、手放し運転、ながら運転など)
- 自転車に乗る時はできるだけヘルメットをかぶるようにする。
- 交通の5つのきまりを守る。①人は右、自転車は左
 - ②信号を守る
 - ③道路には急に飛び出さない
 - ④道路や車の周りでは遊ばない
 - ⑤体に合った自転車に乗る

(3) 家での学習について

- 低学年30分以上、中学年45分以上、高学年60分以上する。
- 机の上を整理し、集中して学習に取り組む。(テレビなどは消す。)
- 次の日の学習準備をする。